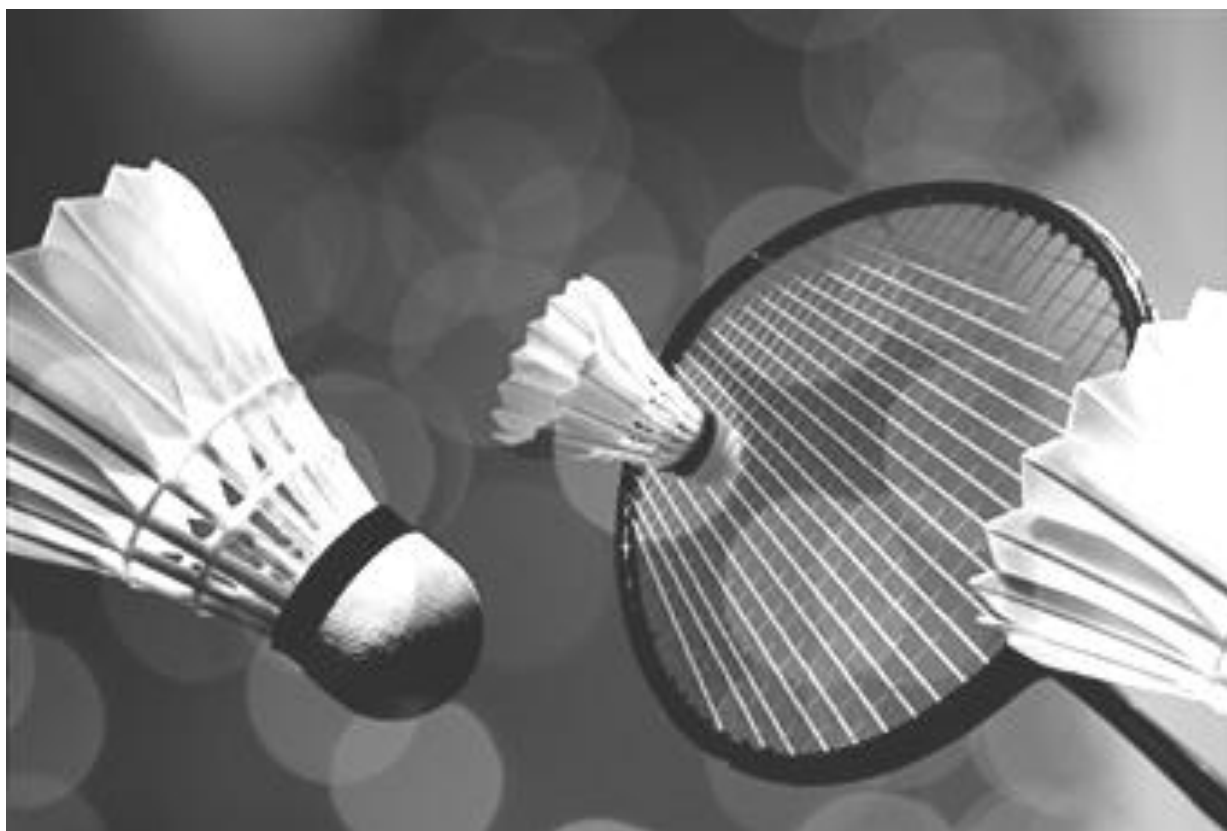


第43回 NHK杯争奪

胆振中学校新人バドミントン大会



会期	令和5年11月18日(土)
会場	伊達市総合体育館
主催	室蘭地区バドミントン協会
共催	胆振中学校体育連盟 西胆振中学校体育連盟 苫小牧地区バドミントン協会
後援	NHK室蘭放送局
主管	室蘭地区バドミントン協会

大会役員

大会長	室蘭地区バドミントン協会会長	吉野 幸広
副大会長	室蘭地区バドミントン協会副会長	長尾 雅人
	室蘭地区バドミントン協会副会長	大山 直人
顧問	室蘭地区バドミントン協会顧問	南部 務
参与	室蘭地区バドミントン協会参与	中山 孝

大会委員長	室蘭地区バドミントン協会理事長	山平 博美
大会副委員長	室蘭地区バドミントン協会副理事長	紺野 宏之
	室蘭地区バドミントン協会副理事長	永瀧 幸治
	室蘭地区バドミントン協会副理事長	小笠原正光
	室蘭地区バドミントン協会副理事長	棟方 伸吾
大会委員	西胆振中学校体育連盟バドミントン競技専門委員長	鈴木 正規

神山秀人	高原諒大	細木貴洋	西村太樹
小早川由希子	斗澤晴加	田中勝治	岡本祐太
池田桂祐	宗方和樹	北川拓郎	上原智恵美
飛山航輝	美馬美希	加藤康平	鈴木克治
船水安	中野真紀子	島倉健一	高橋哲也
野呂憲司	小林博則	越智雅樹	廣中長久
村上航也	星 祐貴	南 知穂	神島宗宏
横山 仁	立中大輔	千島広丸	廣中昭子

競技役員

レフェリー (競技役員長)	室蘭地区バドミントン協会競技委員長	今井 康博
テレビユーレフェリー (総務部長)	室蘭地区バドミントン協会事務局長	佐藤 直嗣
総務副部長	室蘭地区バドミントン協会普及強化委員	永井 一之
テレビユーレフェリー (協議審判部長)	室蘭地区バドミントン協会審判委員長	林 大佑
競技審判副部長	室蘭地区バドミントン協会普及強化委員長	間澤 竹大

令和5年度 第43回 NHK 杯争奪胆振中学生新人バドミントン大会 開催要項

- 1 主催 室蘭地区バドミントン協会
- 2 共催 胆振中学校体育連盟 西胆振中学校体育連盟 苫小牧地区バドミントン協会
- 3 主管 室蘭地区バドミントン協会
- 4 後援 NHK室蘭放送局
- 5 期日 令和5年11月18日(土)
- 日程 開場 8:00 監督会議 8:30 競技説明 9:00
競技開始 9:10 ※開会式・閉会式は行わない
- 6 会場 伊達市総合体育館「あかつき」 伊達市松ヶ枝町34番地1 TEL:0142-23-8600
- 7 競技種目 団体戦 男子学校(クラブ)対抗・女子学校(クラブ)対抗
個人戦 男子単・男子複・女子単・女子複
- 8 競技規則 (公財)日本バドミントン協会競技規則および大会運営規程ならびに公認審判員規定による。
- 9 競技方法 ①団体戦
 - ・トーナメント戦とし、3位決定戦は実施しない。
 - ・2複1単の対抗戦とし、複・単・複の順で行う
(同一選手が単と複、複と複を兼ねて出場することはできない。)
 - ・2マッチ先取とするが、初回戦は3マッチ行う。
 - ・監督、コーチ、選手、マネージャーの変更は、監督会議で確認をする。②個人戦
 - ・トーナメント戦とし、3位決定戦を行う。
 - ・同一選手が単と複を兼ねて出場することはできない。
- 10 使用器具 (公財)日本バドミントン協会競技検定合格球(水鳥球)および検定合格用器具を使用する。
- 11 参加資格
 - ①胆振地区の中学校、義務教育学校後期課程および中等教育学校前期課程に在籍する生徒で、令和5年度(公財)日本バドミントン協会に登録済みの1・2年生(義務教育学校は7・8年生)とする。
 - ②団体戦は、各地区予選で権利を得た上位2チームとし、学校長が認めた者とする。
 - ③個人戦は地区予選で権利を得た単複ベスト8の選手とし、保護者が承諾したものとする。
 - ④拠点校部活動(以下、拠点校という)で参加する場合には、以下の条件を満たしていること。
 - ・(公財)日本中学校体育連盟が定める「拠点校部活動規定」(別紙)に該当している。
 - ・参加者は、開催年度の大会開催基準7の参加資格を満たしている。
 - ・拠点校は、都道府県中体連に加盟している。
 - ・拠点校としての大会参加が、都道府県中体連に承認されている。
 - ・参加申し込みの手続きは該当校の校長が行う。
 - ・拠点校の引率・監督は、拠点校の校長・教員・部活動指導員・適切であるとして校長が認めた外部指導者(コーチ)とする。
 - ⑤外部指導者(コーチ)は、当該学校長が認めた者で北海道中学校体育連盟に登録された者とする。またマネージャーは、当該学校の教職員または生徒とし、必要があれば登録することができる。
 - ⑥チーム(団体戦及び個人戦複)は、単一学校の生徒で編成されたものであることとする。
 - ⑦参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取扱いについて了承するものとする。

12 参加資格の特例

参加資格の特例については、令和5年度北海道中学校体育大会参加基準、および地域スポーツ団体等(地域部活動)の参加特例、各競技の細則についてを参照のこと。

13 引率者及び監督

- ①参加生徒の引率者は、令和5年度北海道バドミントン協会に登録(所属協会に登録)済みの当該学校の教員・部活動指導員(地域クラブの場合は指導者)とする。
- ②団体戦の監督は、当該学校の教員(地域クラブの場合は指導者)とする。
- ③個人競技については、当該学校の校長が引率者として承認した保護者あるいは外部指導者(コーチ)1名による引率を認める。
- ④外部指導者(コーチ)は、当該学校長が認めた者で北海道中学校体育連盟に登録された者とする。

14 登録人数

- ①監督、マネージャーは同一校(クラブ)から男女別に1名までとする。
- ②外部指導者(コーチ)は、男女別各校1名以内(団体戦、個人戦同一人物)とする。同一人が複数校の外部指導者(コーチ)になることはできない。
- ③団体編成は、監督1名、外部指導者(コーチ)1名、マネージャー1名、選手5名以上7名以下とする。
- ④マネージャーは当該学校の教員または生徒(地域クラブの場合は指導者または選手)とする。
- ⑤個人戦は、監督1名、マネージャー1名、外部指導者(コーチ)1名、単又は複の選手とする。
- ⑥各種目とも下記の参加割り当てとする。しかし、申し込みが割当数に満たない場合は、開催地区で補充することができる。

	室蘭	苫小牧	計
団体戦	2	2	4
個人戦	8	8	16

15 参加料

- ①団体戦 1チーム 5,000円
 - ②個人戦 単1名 1,000円 複1組 2,000円
- ※ 大会参加料は、大会当日の朝、受付で学校ごと現金で納入すること。

16 参加申込

- ①所定の書式に必要事項を入力の上、申込締切日必着でメールにて申し込むこと。
- ②申込締切日 令和5年11月8日(水) 16:00必着
- ③申込先

〒052-0031 伊達市館山町49番地1 伊達市立光陵中学校内 室蘭地区バドミントン協会 競技委員長 今井 康博 Tel: 090-7659-9921 Mail: yasuhiro-imai@ed.city.date.hokkaido.jp

- ④代表選手が締め切り日までに決定しない場合には、事前に確認の上、決定次第、直ちに申し込みをすること。

15 組み合わせ

- ①主管協会競技役員の運営のもと、抽選を行う。
<11月11日(土)西胆振中学校新人バドミントン大会終了後、登別総合体育館にて>
- ②抽選した結果は、室蘭地区バドミントン協会のHPに公開する。

16 表彰

・各種目3位まで(個人戦は4位まで)のチームおよび選手に賞状とメダルを授与する。

17 個人情報の取り扱い

- ①大会参加者の氏名・所属・学年は、大会運営上必要なプログラムおよびホームページに掲載するために使用する。
- ②大会成績は、室蘭地区バドミントン協会ホームページの掲載と報道機関に提供するために利用する。
- ③引率者又は監督の連絡先は、大会運営のため緊急を要する場合に使用する。
- ④大会参加者の氏名・所属の背面表示は、試合進行上、選手確認のため使用する。

18 その他

- ①申込後の負傷・疾病による選手の変更は団体戦のみとし、監督会議において了承を得なければならない。
- ②試合時の服装は（公財）日本バドミントン協会審査合格品を着用する。ゼッケン（背面）には縦 20 c m，横 30 c m の範囲内に学校名及び選手名を明記し，四隅を留める。
- ③審判は、敗者責任制とする。
- ④競技中のケガについては、主催者は責任の一切を負わない。
- ⑤前回団体戦優勝校は、当日、優勝杯を持参ください。

男子団体戦：登別市立幌別中学校 女子団体戦：伊達市立伊達中学校

19 新型コロナウイルス感染対策

- ①参加者は、「北海道中学校体育大会におけるインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等に関わる大会参加等についての基本的な考え方について」を遵守し、大会に参加すること。
- ②今後、インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等の感染拡大によって、国や北海道などから大会開催についての指導・助言があった場合や、開催自治体などが当該地域において大会を開催することが難しいと判断した場合は、主催団体において大会の開催について改めて協議する。

レフェリーから競技審判上の確認と連絡

本大会は、令和5年度（公財）日本バドミントン協会が定める競技規則、大会運営規程、公認審判員規程、および各連盟の申し合わせ事項にのっとり運営します。特に、以下のことに注意して下さい。

<競技規則>

1 サービス（第9条）

- 1-(1) サーバーとレシーバーがそれぞれの態勢を整えた後は、両サイドともサービスを不当に遅らせてはならない。
- 1-(2) サーバーのラケットヘッドの後方への動きの完了した時点がサービスの始まりで、サーバーのラケットヘッドの前方への初めての動きを不当に遅らせてはならない。
- 1-(6) サーバーのラケットで打たれる瞬間にシャトル全体がコート面から 1.15m以下でなければならない。（シャフトが下向きでなくてもフォルトではない。）

2 プレーの継続、不品行な振舞い、罰則（第16条）

3 プレーの中断 主審が認めた場合、あるいはレフェリーが主審に指示した場合。

4 プレーの遅延 プレーヤーはどんなことがあっても、体力や息切れを回復できるように、または、アドバイスを受けるためにプレーを遅らせてはならない。

5 アドバイスとコート进行に離れることに関して

- (1) シャトルがインプレーでないときに限り、プレーヤーはマッチ中、アドバイスを受けることができる。（大会運営規程第25条参照）
- (2) プレーヤーはインターバルを除き、マッチ中、主審の許可なしにコートを離れてはならない。（ただしラリー中にコートサイドのラケットと交換しても構わない。）

7 違反に対する処置 (1)① 警告(イエローカード) (2)③ フォルト(レッドカード) (2) 失格

<大会運営規程>

- 3 服装については、第23条によるものとする。また、社会人・大学生は所属名、高校生は学校名、小中学生は所属名と氏名の背面表示またはゼッケン(4点留め)をすること。その際、文字列各行の高さは6～10cm、横30cm以内とする。（第24条参照）
- 4 個人戦において試合を棄権した選手は、それより後の同大会でエントリーしている種目全てにおいて出場できない。但しレフェリーによって認められた場合はその限りではない。
- 5 審判員の判定に対して疑問がある場合は、次のサービスがなされる前に、個人戦ではプレーヤーが、団体戦の場合は当該プレーヤーと監督に限り「質問」が認められる。（第36条）
- 6 競技進行の都合で、試合時間やコートを変更する場合がある。（付録2-1参照）
- 7 表彰式には原則として第1位～第3位まで、競技終了後の閉会式で行うものとするが、帰郷時間、交通事情等でやむを得ない理由がある場合、閉会式前に授与を行う場合がある。しかし、少なくとも第2位までは開催地に配慮して閉会式に参加することを義務づける。（付録1参照）

<公認審判員規程>

8 試合前後・中の注意事項（第5条）

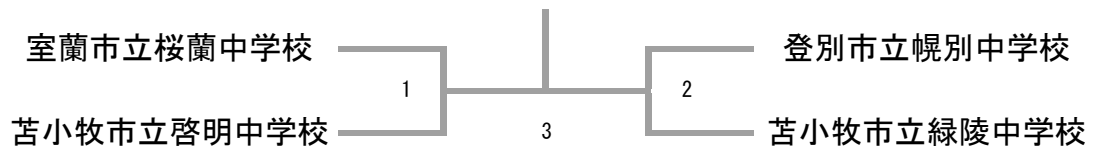
- 5-(2) 練習時間の計測は主審が審判台に座ってから始まり「ラブ オール プレー」のコールで終わる。その際、「レディー トゥ プレー」をコールし、プレーヤーがマッチ開始の準備をするよう指示する。
- 6-(7) インターバルではどちらのサイドも同時に2人までコートに入ってきてよい。その際、主審が「…コート20秒」とコールしたらコートを離れるものとする。
- 9-(5) プレーヤーが線審に影響を及ぼすまたは脅迫しようとする行為は不品行な振舞いと判断する。
- 9-(6) プレーヤーが故意に、自分の汗でコートやその周辺を汚した時は不品行な振舞いと判断する。
- 9-(7) ラリー後の激しい行為(握った拳をあげる、相手に向かって叫ぶ)は不品行な振舞いと判断する。
- 12-(2) コーチはマッチにふさわしい服装でのぞむこと。（運動靴、長ズボン、チームユニフォーム等）
- 12-(3) コーチは許可されたインターバルの間を除き、指定された椅子に着席するものとし、マッチ中、コートのそばに立ってはいけない。
- 12-(6) コーチはマッチ中、連絡やコーチングのためにモバイル機器を使用してはならない。
- 12-(7) コーチによりプレーが混乱させられた場合は、レットとし、レフェリーが警告する。
- 14 マッチ中にケガや事故が生じた場合は、主審の判断によりマッチを中断する。その際レフェリーが呼ばれた場合、その判断に従うこと。出血の場合、止まるまで再開を遅らせる。
- 15 マッチ中、コート周辺でプレーヤーの携帯電話が鳴った時は不品行な振舞いと判断する。

タイムテーブル

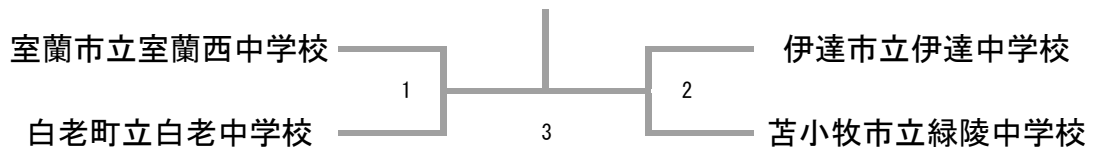
場所：伊達総合体育館

	1コート	2コート	3コート	4コート	5コート	6コート	7コート	8コート	9コート	10コート
～8:15	会場設営									
8:15	桜蘭 男子	幌別 男子		室蘭西 女子	伊達 女子	緑陵 男子	啓明 男子		緑陵 女子	白老 女子
8:25	男子シングルス					女子シングルス				
8:35	男子ダブルス									
8:45	女子ダブルス									
9:00	連絡・諸注意									
9:10	BT-1			BT-2		GT-1			GT-2	
10:20	BT-決勝					GT-決勝				
11:20	BS-1	BS-2	BS-3	BS-4	BS-5	BS-6	BS-7	BS-8	GS-1	GS-2
11:45	GS-3	GS-4	GS-5	GS-6	GS-7	GS-8	BD-1	BD-2	BD-3	BD-4
12:10	BD-5	BD-6	BD-7	BD-8	GD-1	GD-2	GD-3	GD-4	GD-5	GD-6
12:35	GD-7	GD-8	BS-9	BS-10	BS-11	BS-12	GS-9	GS-10	GS-11	GS-12
13:00	BD-9	BD-10	BD-11	BD-12	GD-9	GD-10	GD-11	GD-12		
13:25	BS-13	BS-14	GS-13	GS-14	BD-13	BD-14	GD-13	GD-14		
13:50	BS-決勝	BS-三決	GS-決勝	GS-三決	BD-決勝	BD-三決	GD-決勝	GD-三決		

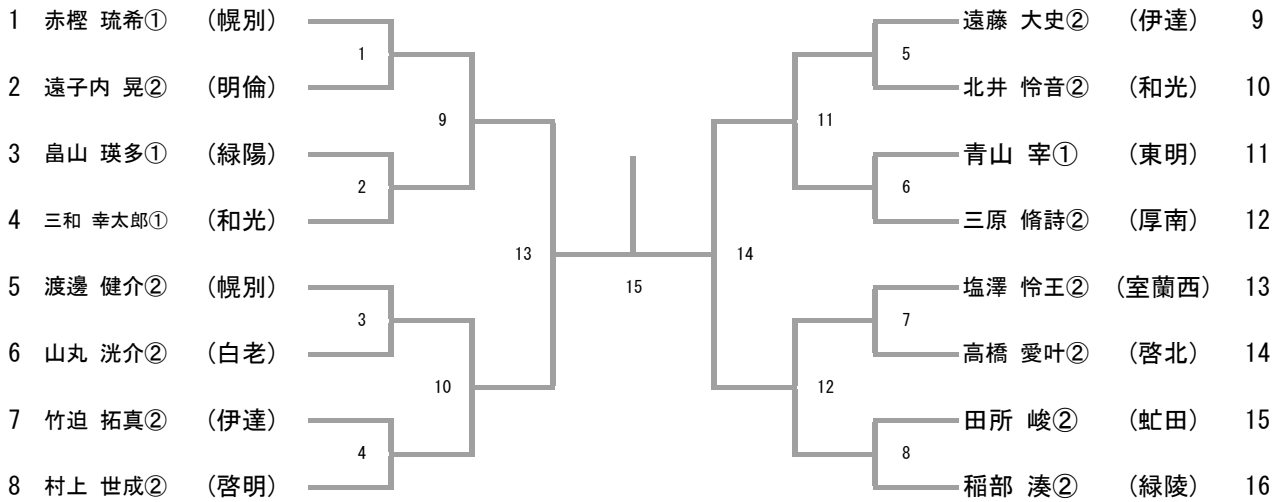
男子団体(BT)



女子団体(GT)



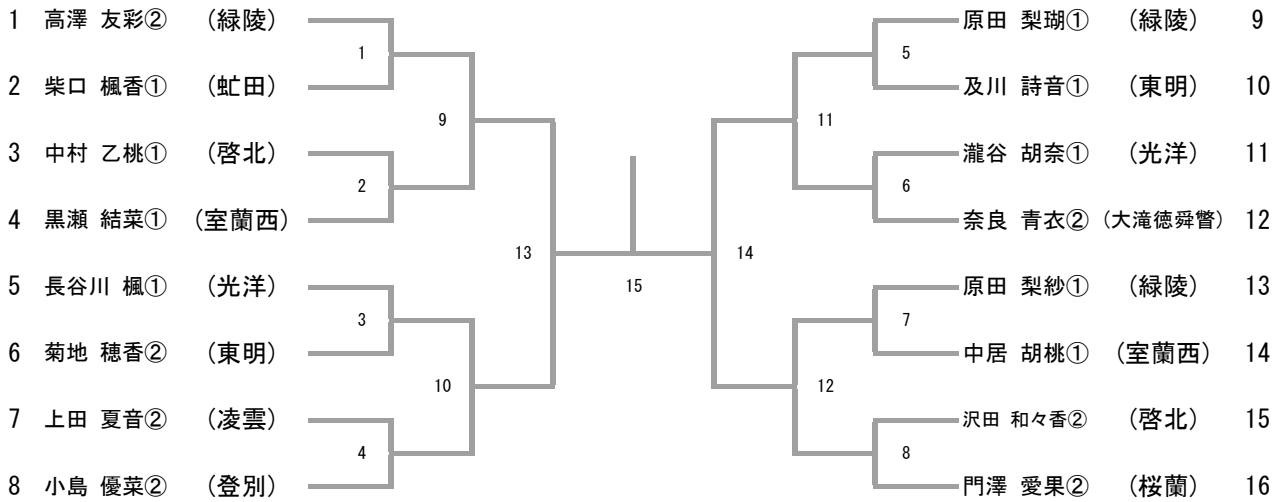
男子シングルス (BS)



三位決定戦



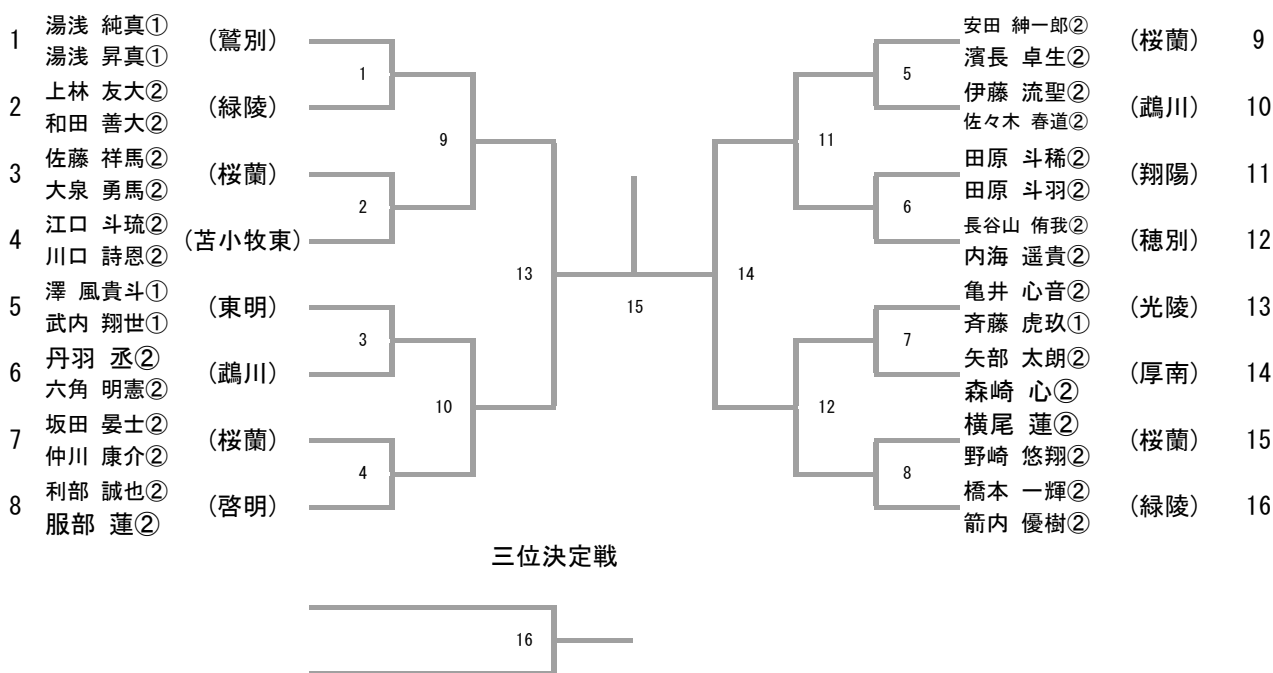
女子シングルス (GS)



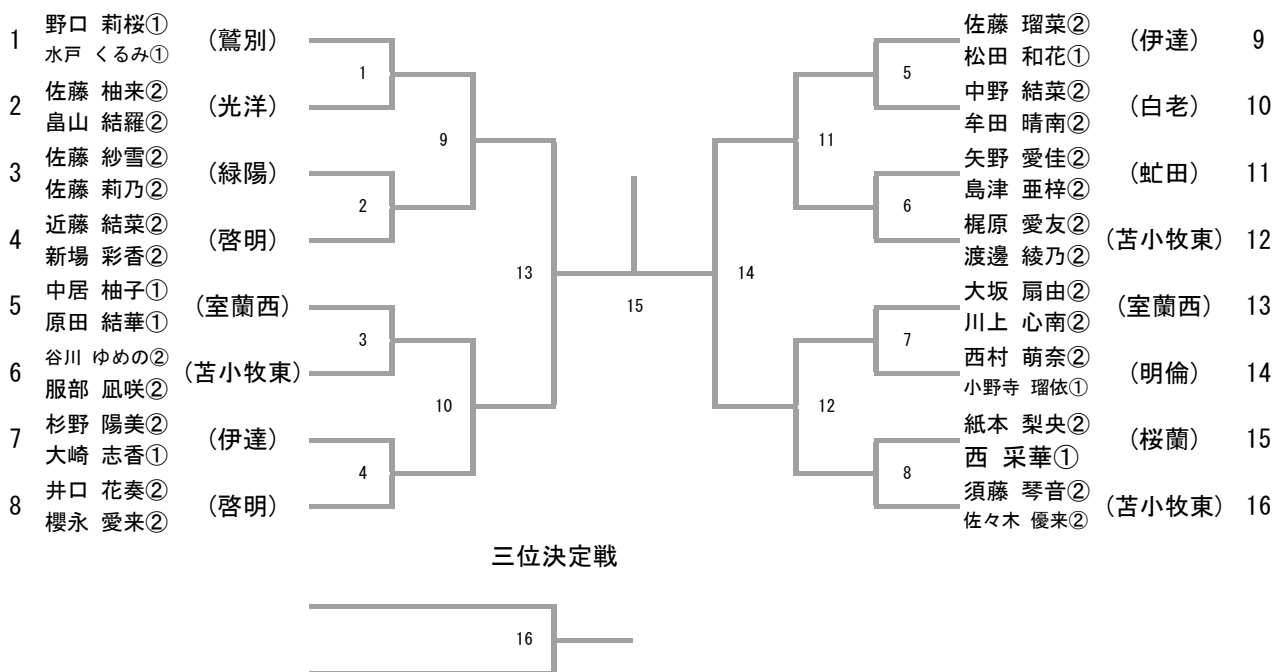
三位決定戦



男子ダブルス (BD)



女子ダブルス (GD)



東胆振 地区選手名簿<団体>

男子団体1位

苫小牧市立 緑陵 中学校		
監督	三上 勇人	
マネージャー	宮川 慶子	
コーチ (外部指導者)		
	選手 氏名	学年
1	橋本 一輝	②
2	箭内 優樹	②
3	酒本 雅大	②
4	和田 善大	②
5	稲部 湊	②
6	島津 孝佳	②
7	藤澤 和輝	②

女子団体1位

苫小牧市立 緑陵 中学校		
監督	三上 勇人	
マネージャー	宮川 慶子	
コーチ (外部指導者)		
	選手 氏名	学年
1	高澤 友彩	②
2	原田 梨紗	①
3	原田 梨瑚	①
4	藤山 結音	①
5	依田 楓花	①
6	山本 柊莉	②
7	柴田 叶	①

男子団体2位

苫小牧市立 啓明 中学校		
監督	遊佐 直文	
マネージャー	三浦 志乃	
コーチ (外部指導者)		
	選手 氏名	学年
1	利部 誠也	②
2	服部 蓮	②
3	古屋 洗瑠	①
4	山田 悠真	①
5	大久保 皇輝	②
6	掃部 佑星	②
7	村上 世成	②

女子団体2位

白老町立 白老 中学校		
監督	上條 直樹	
マネージャー	池淵 賢太郎	
コーチ (外部指導者)		
	選手 氏名	学年
1	岩本 莉子	②
2	宇佐美 日和	②
3	中野 結菜	②
4	牟田 晴南	②
5	熊谷 穂乃香	①
6	仙田 あおぼ	①
7	大西 璃歩	②

西胆振 地区選手名簿<団体>

男子団体1位

室蘭市立 桜蘭 中学校		
監督	永井 一之	
マネージャー	飛山 航輝	
コーチ (外部指導者)		
	選手 氏名	学年
1	安田 紳一郎	②
2	濱長 卓生	②
3	佐藤 祥馬	②
4	大泉 勇馬	②
5	横尾 蓮	②
6	野崎 悠翔	②
7	坂田 晏士	②

女子団体1位

室蘭市立 室蘭西 中学校		
監督	島倉 健一	
マネージャー	高橋 哲也	
コーチ (外部指導者)		
	選手 氏名	学年
1	大坂 扇由	②
2	川上 心南	②
3	黒瀬 結菜	①
4	田原 陽葉梨	①
5	中居 胡桃	①
6	中居 柚子	①
7	原田 結華	①

男子団体2位

登別市立 幌別 中学校		
監督	村上 航也	
マネージャー	星 祐貴	
コーチ (外部指導者)		
	選手 氏名	学年
1	渡邊 健介	②
2	菅野 尚人	②
3	畑山 樹	②
4	佐藤 遥斗	②
5	根井 志穂	②
6	赤樫 琉希	①
7	松田 悠心	①

女子団体2位

伊達市立 伊達 中学校		
監督	斗澤 晴加	
マネージャー	田中 勝治	
コーチ (外部指導者)		
	選手 氏名	学年
1	佐藤 瑠菜	②
2	杉野 陽美	②
3	徳 苺花	②
4	大崎 志香	①
5	小山 空音	①
6	藤田 杏	①
7	松田 和花	①

東胆振地区選手名簿＜男子＞

男子シングルス				男子ダブルス			
ランク	氏名	学年	学校名	ランク	氏名	学年	学校名
1	稲部 湊	②	緑陵中	1	橋本 一輝	②	緑陵中
	箭内 優樹						
2	村上 世成	②	啓明中	2	利部 誠也	②	啓明中
	服部 蓮						
3	三原 脩詩	②	厚南中	3	江口 斗琉	②	苫小牧東中
					川口 詩恩		
	三和 幸太郎	①	和光中		長谷山 侑我	②	
5～8	高橋 愛叶	②	啓北中	5～8	内海 遥貴	②	厚南中
					矢部 太朗		
	北井 怜音	②	和光中		森崎 心	②	
	遠子内 晃	②	明倫中		伊藤 流聖	②	
山丸 洗介	②	白老中	白老中	佐々木 春道	②	鶴川中	
				丹羽 丞	②		
					六角 明憲	②	

東胆振地区選手名簿＜女子＞

女子シングルス				女子ダブルス				
ランク	氏名	学年	学校名	ランク	氏名	学年	学校名	
1	高澤 友彩	②	緑陵中	1	須藤 琴音	②	苫小牧東中	
	原田 梨瑚				佐々木 優来			
2	原田 梨紗	①	緑陵中	2	井口 花奏	②	啓明中	
	長谷川 楓				櫻永 愛来			
3	瀧谷 胡奈	①	光洋中	3	近藤 結菜	②	啓明中	
					中野 結菜			
	瀧谷 乙桃	①	光洋中		新場 彩香	②		
5～8	中村 乙桃	①	啓北中	5～8	梶原 愛友	②	苫小牧東中	
					上田 夏音			渡邊 綾乃
	沢田 和々香	②	啓北中		中野 結菜	②		白老中
					牟田 晴南	②		
				谷川 ゆめの	②	苫小牧東中		
				服部 風咲	②			
				佐藤 柚来	②	光洋中		
				島山 結羅	②			
				西村 萌奈	②	明倫中		
				小野寺 瑠依	①			

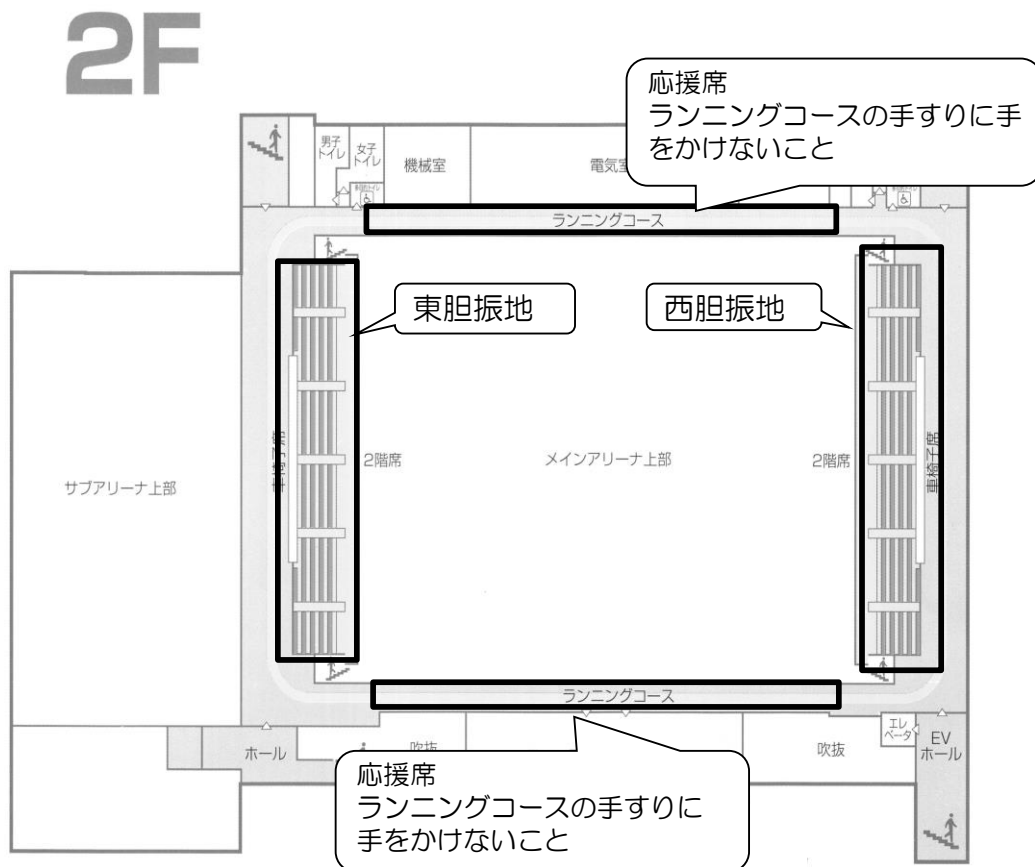
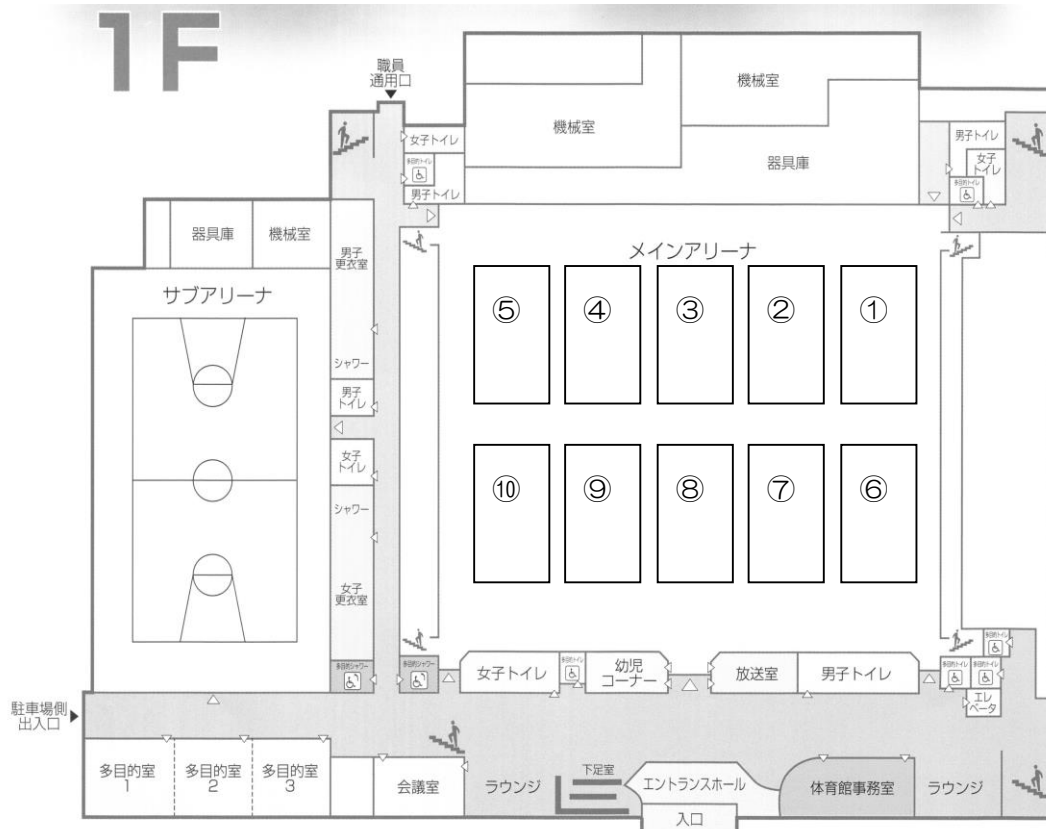
西胆振地区選手名簿＜男子＞

男子シングルス				男子ダブルス			
ランク	氏名	学年	学校名	ランク	氏名	学年	学校名
1	赤樫 琉希	①	幌別中	1	湯浅 純真	①	鶯別中
					湯浅 昇真	①	
2	遠藤 大史	②	伊達中	2	安田 紳一郎	②	桜蘭中
					濱長 卓生	②	
3	渡邊 健介	②	幌別中	3	亀井 心音	②	光陵中
					斉藤 虎玖	①	
					澤 風貴斗	①	
5～8	塩澤 怜王	②	室蘭西中	5～8	武内 翔世	①	東明中
					田原 斗稀	②	
					田原 斗羽	②	
					坂田 晏士	②	
5～8	竹迫 拓真	②	伊達中	5～8	仲川 康介	②	桜蘭中
					佐藤 祥馬	②	
					大泉 勇馬	②	
					横尾 蓮	②	
5～8	田所 峻	②	虻田中	5～8	野崎 悠翔	②	桜蘭中

西胆振地区選手名簿＜女子＞

女子シングルス				女子ダブルス			
ランク	氏名	学年	学校名	ランク	氏名	学年	学校名
1	門澤 愛果	②	桜蘭中	1	野口 莉桜	①	鶯別中
					水戸 くるみ	①	
2	小島 優菜	②	登別中	2	佐藤 瑠菜	②	伊達中
					松田 和花	①	
3	黒瀬 結菜	①	室蘭西中	3	中居 柚子	①	室蘭西中
					原田 結華	①	
					大坂 扇由	②	
5～8	奈良 青衣	②	大滝徳舜警	5～8	川上 心南	②	室蘭西中
					中居 胡桃	①	
					佐藤 紗雪	②	
					佐藤 莉乃	②	
5～8	柴口 楓香	①	室蘭西中	5～8	杉野 陽美	②	緑陽中
					大崎 志香	①	
					紙本 梨央	②	
					西 采華	①	
5～8	菊地 穂香	②	東明中	5～8	矢野 愛佳	②	桜蘭中
					及川 詩音	①	
5～8	及川 詩音	①	東明中	5～8	島津 亜梓	②	虻田中

伊達市総合体育館会場図



<競技・審判上の注意>

1 全般的事項

- ① サービス高を 1.15m に固定するルールを適用する。ポストにコート面から 1.15m 高さにテープでマークを付け、そのマークを基準にコート面から 1.15m の高さのところに水平面をイメージし、判定をする。
- ② 試合進行はできるだけタイムテーブルにそって進めるが、時間短縮のため流し込み方式で進める。試合開始時間・コートの変更がありえるので放送に注意すること。
- ③ 試合が連続する場合は、前の試合の後、10分間を確保して次の試合を開始する。
- ④ 入場について、番号の若い方プログラムで上に記載されている方が主審の左側に入ること。
- ⑤ 競技の服装は審査合格品とする。また、北海道中学校バドミントン大会（中体連全道大会）に準じて、その大会要項に掲載されているゼッケンをつけ、四隅を留めることとする（背面表示がある上衣は、ゼッケンで全て覆い隠すこと）。なお、ウェアからはみ出すタイプのインナー等についても審査合格品とする。
- ⑥ ウェア上衣の裾は、マナーとして下衣に入れること。（特に入退場や挨拶時、インターバル時）
- ⑦ 試合中の水分補給は、基本的に主審が汗ふきタイムを認めたときに、試合進行に影響が出ないように素早く済ませること。ただし、飲み物はスクイズボトルやペットボトルなどに入れること。
- ⑧ フロア内での飲食や、ハードタイプのクーラーボックスの持ち込みは禁止する。
- ⑨ 審判員の判定に対して疑問があるときは、個人戦の場合は当該プレーヤーが質問できる。
（大会運営規程第6章第36条）
- ⑩ 原則として敗者責任制で主審を行うことになるので、試合終了後、その試合に負けた選手は直ちに本部席進行係まで来ることとする。また、線審は対戦校から1名ずつ担当すること。
- ⑪ フラッシュや、ライトを点灯させての撮影、および、競技フロア内での撮影は禁止する。
- ⑫ 「レフェリーから競技審判上の確認と連絡」のページを熟読すること。
- ⑬ コーチングシートに入れるのは、引率教員、外部指導者（コーチ）とする。また、インターバル時のサイドコーチは、そのうち2名以内とする。
- ⑭ 個人戦のマッチ前練習は行わず、主審の指示で速やかに試合を開始すること。
- ⑮ 今大会はカゴを用意しない。タオル、スクイズボトル、滑り止めなどはまとめてバッグに入れ、コートサイド（主審側）に置くこと。交換用ラケット（ケースから出しておく）は、バッグの上に置いておくことを認める。その他の物はコーチングシートで保管すること。氷のうは、保冷バッグに入れてコーチングシートで保管すること。
- ⑯ インターバル時はインターバルボードを使用する。

2 大会会場に関する確認事項

- ① 外履きは袋に入れ自分で管理し、下駄箱は使用しない。
- ② 競技フロア内での水分補給以外の飲食は認めない。
- ③ 待機場所および観戦については、指定された場所や席で行うこととする。

3 競技関係者及び競技中の確認事項

- ① 線審、得点係等は、マスクを必要に応じて着用する。水分補給を促し、熱中症対策を講じる。
- ② 選手同士や審判員との握手は行わない。
- ③ トスは、フィジカルディスタンスを確保して行う。
- ④ 本大会は、主審、線審のコールも通常通り行う。